

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年2月13日

上場会社名 株式会社光ハイツ・ヴェラス 上場取引所 札
 コード番号 2137 URL <http://www.varus.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森 千恵香
 問合せ先責任者 (役職名)財務経理部部长 (氏名)前田 寿徳 (TEL)011-520-8668
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績 (2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,378	△6.2	128	△52.9	129	△51.4	78	△52.0
2019年3月期第3四半期	2,534	3.3	272	18.4	266	△0.8	163	0.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	37.51	-
2019年3月期第3四半期	78.08	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	7,615	3,870	50.8
2019年3月期	7,773	3,817	49.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,870百万円 2019年3月期 3,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	12.00	12.00
2020年3月期	-	0.00	-	-	-
2020年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,400	0.4	370	1.4	370	△3.6	200	△8.3	90.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期3Q	2,089,200株	2019年3月期	2,089,200株
2020年3月期3Q	-株	2019年3月期	-株
2020年3月期3Q	2,089,200株	2019年3月期3Q	2,089,200株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における日本の経済は、消費増税に伴う駆け込み需要とその後の反動減や、大型台風の襲来などの相次ぐ自然災害による生産・販売が下振れた影響など、落ち込みが懸念されましたが、その後の輸出の持ち直しが下支えとなり、ゆるやかな回復傾向にあります。

政府は台風などの災害復旧や、東京五輪後の経済活力の維持などを柱とした経済対策を決定していますが、補正予算に前年と大きな違いはなく、影響は限定的なようです。人手不足感は引き続き強く、人手不足に関わる倒産件数は過去最多となっています。

介護業界については、2019年の老人福祉・介護事業の倒産件数が過去最高であった2017年と同数の111件となっています。業種としては訪問介護や通所・短期入所介護事業が多く、資本金1000万円未満、従業員5人未満という小規模な事業所が大半ですが、半面、負債額10億円を超える倒産もあり、厳しい状況は続いています。

このような状況下、当社は従来の求人や外国人人材確保に向けた調整、計画的な研修会実施による職員の生産性の向上に加え、複数事業所を持つメリットを活かした、適正を見極めた上での職員配置を継続致しました。令和元年10月の介護報酬改定で開始された、特定処遇改善加算についても全事業所で算定を行い、職員定着の動機付けの一つとしています。

また、入居の確保については、継続的な営業活動による地域との関係維持と、入居時だけでなく入居後の顧客ニーズに応じた事業所内、事業所間両面を選択肢に入れた住み替えの提案等により、サービスの需要供給両面からの調整を継続致しました。

以上から、全施設平均入居率約93.5%を確保いたしました。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は2,378百万円（前年同期比6.2%減）、営業利益128百万円（前年同期比52.9%減）、経常利益129百万円（前年同期比51.4%減）、四半期純利益78百万円（前年同期比52.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は6,427百万円となり、前事業年度末に比べ133百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。固定資産は1,187百万円となり、前事業年度末に比べ24百万円減少いたしました。これは主に減価償却及びリース資産の減少によるものであります。

この結果、総資産は、7,615百万円となり、前事業年度末に比べ158百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は956百万円となり、前事業年度末に比べ189百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が減少したことによるものであります。固定負債は2,788百万円となり、前事業年度末に比べ21百万円減少いたしました。これは主に長期入居金預り金が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は3,870百万円となり、前事業年度末に比べ53百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益によるものであります。

この結果、自己資本比率は50.8%（前事業年度末は49.1%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,994,356	5,833,061
営業未収入金	423,577	428,565
商品	1,870	3,411
未収還付法人税等	-	19,520
その他	141,529	142,995
流動資産合計	6,561,333	6,427,553
固定資産		
有形固定資産		
リース資産（純額）	385,224	360,805
その他（純額）	216,601	215,057
有形固定資産合計	601,826	575,863
無形固定資産		
リース資産	17,586	13,241
その他	6,945	6,903
無形固定資産合計	24,532	20,144
投資その他の資産		
その他	587,958	593,738
貸倒引当金	△1,863	△1,863
投資その他の資産合計	586,094	591,874
固定資産合計	1,212,452	1,187,881
資産合計	7,773,786	7,615,435

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	92,200	-
入居金預り金	490,460	417,929
介護料預り金	48,914	41,537
賞与引当金	16,669	8,402
その他	398,411	388,850
流動負債合計	1,146,654	956,720
固定負債		
長期入居金預り金	1,971,434	1,965,351
長期介護料預り金	204,228	203,081
退職給付引当金	47,707	52,197
役員退職慰労引当金	33,993	36,728
その他	552,347	530,819
固定負債合計	2,809,710	2,788,178
負債合計	3,956,365	3,744,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	686,296	686,296
資本剰余金	566,296	566,296
資本準備金	566,296	566,296
利益剰余金	2,563,733	2,617,020
利益準備金	3,855	3,855
その他利益剰余金		
別途積立金	384,000	384,000
繰越利益剰余金	2,175,878	2,229,165
株主資本合計	3,816,327	3,869,613
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,093	923
評価・換算差額等合計	1,093	923
純資産合計	3,817,420	3,870,537
負債純資産合計	7,773,786	7,615,435

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	2,534,856	2,378,223
売上原価	2,024,828	2,016,743
売上総利益	510,027	361,480
販売費及び一般管理費	237,567	233,117
営業利益	272,460	128,363
営業外収益		
受取利息	595	720
受取配当金	12	12
受取手数料	3,221	3,178
受取賃貸料	9,957	9,305
寄付金収入	1,989	5,622
その他	3,339	4,936
営業外収益合計	19,115	23,775
営業外費用		
支払利息	22,523	21,330
長期前払費用償却	2,432	1,292
その他	354	118
営業外費用合計	25,310	22,741
経常利益	266,265	129,396
特別利益		
債務免除益	-	148
特別利益合計	-	148
税引前四半期純利益	266,265	129,545
法人税、住民税及び事業税	97,799	48,378
法人税等調整額	5,342	2,809
法人税等合計	103,141	51,188
四半期純利益	163,123	78,356

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。